



杉並区立小中一貫教育校

杉並和泉学園

新泉和泉小学校／和泉中学校

<https://www.suginami-school.ed.jp/izumigakuen/>



令和6年9月2日
学園だより No.104
学園長 松浦 素明

Challengeのその先へ

小学部 副学園長 野々村 誠

オリンピック競技大会が7月26日から8月11日まで、フランスのパリで開催されました。パラリンピック競技大会は8月26日から9月8日まで開催されています。選手のガッツポーズや雄叫び、うれし涙や悔し涙など、選手の一挙手一投足に一喜一憂されていることでしょう。私たちが目にするのは、大会当日のパフォーマンスです。前回の東京大会から3年、4年に一度のオリンピック・パラリンピックに向けて選手たちはどのように取り組んでいるのでしょうか。その取組から私たちが学べることには、どのようなことがあるのでしょうか。

1 コミュニケーション

それまでコーチの指示のとおりには漠然と練習していた選手がいます。練習ではうまく演技できるが、大会等での結果がついてこない。そこで、選手はコーチに自分の思いを伝えます。コーチから技術面での「現在地」や目標、練習の意図などを聞き、納得して練習に取り組むと結果が出るようになった。そこから、練習メニュー（目標値、ねらい）や測定結果、気付きなどを記録しているそうです。

また、男子体操団体では、大逆転によって金メダルを獲得することができました。日本選手たちは、ミスがあっても「大丈夫」「できる」と互いに励まし合っていました。一方、他国の選手は、演技をしている選手がミスをすると、あからさまに表情に出して演技を見ていました。

選手を客観的に見ているコーチ、自分にしか分からない気付き、仲間の励まし。他者との対話、自己との対話が成長を促したのでしょ。

2 長期・中期・短期の目標と計画を立てる

ある女子柔道選手は、自身のけがもあり、予定していた世界大会に出場することができず、世界ランキングが下がり、早々に上位選手との対戦となりました。早い時期に代表選手に内定していたため、スケジュールを立てていたことでしょう。

多くの選手が、「参加標準記録」の突破や「ランキング」の更新に向けて計画を立てています。あるインタビューでは「大切なのは休息」と答えていました。練習ばかりでは疲労が蓄積しけがにつながります。プレッシャーに負けないためには心にゆとりをもつことも大切だということです。

3 後悔ないように全力を尽くす

2大会連続で金メダルを獲得した選手がいます。この選手は1回目の演技の後、3回続けて失敗し、最後の演技を迎えました。彼は、大技を成功させ今大会最高得点を出し、逆転で金メダルを獲得しました。彼はインタビューで「ここまで来るのに本当に諦めかけたこともあった。オリンピックに行けるかも分からない状況だった中で、1%の可能性まで信じてやったことが実ったのですごくうれしい」とコメントしていました。もし、3位をねらって技を変更していたら同じコメントが出たでしょうか。

勝負や結果にこだわる姿勢、食欲さが夢の実現につながったのでしょうか。

2学期には、移動教室や運動会、合唱コンクールなど大きな行事があります。児童・生徒一人ひとりが日々の学校生活や行事（移動教室、運動会、合唱コンクール等）を通して自己実現を図ることができるよう、教育環境を整えてまいります。

小学部

生活目標
はじめのある生活をしよう
安全目標
地震の10のポイントを
知ろう

中学部

生活目標
規則正しい生活をしよう
安全目標
交通ルールを守って
登下校しよう

小中共通

保健目標
けがに気を付けよう
給食目標
正しく配膳をしよう



日	曜日		予定		日	曜日		予定	
	小学部	中学部	小学部	中学部		小学部	中学部		
1	日				16	月		敬老の日	
2	月	始業式 いのちの教育月開始			17	火	読み聞かせ(仲,3,5年)	部活動停止期間始 中学部朝会 後期専門委員決め 選挙管理委員会(放課後)	
3	火	身体計測(仲)	給食始		18	水		後期専門委員会(昼学活)	
4	水	身体計測(5,6年) 保護者会(3,4年)	選挙管理委員会(放課後)		19	木	座・高円寺演劇教室(4年)		
5	木	身体計測(1,2年)	専門委員会 中央委員会		20	金	集会		
6	金	避難訓練			21	土	芝刈り[13]A組仲よし/5-3/5-4		
7	土	保健指導 身体計測(3年) 保護者会(仲,1,2年)	生徒会選挙活動始		22	日	秋分の日		
8	日	安全指導			23	月	振替休日		
9	月	小学朝会 委員会(計画委員会)	生徒朝会		24	火	読み聞かせ(仲,4,6年)	中間考査1日目・A組給食あり	
10	火	読み聞かせ(仲,1,2年) 移動教室前検診(6年)	生徒会立会演説会リハ 生徒会選挙活動終		25	水	校内研究		
11	水	白樺湖移動教室(6年)	立会演説・生徒会役員選挙 (5・6校時)		26	木	4時間授業	中間考査2日目・A組給食あり	
12	木	白樺湖移動教室(6年)			27	金	たてわり班活動 生活単元学習見学(仲)	校外学習(A組)	
13	金	白樺湖移動教室(6年)	生徒会役員選挙予備		28	土	職場体験(8年)		
14	土	芝刈り[12]5-1/5-2			29	日			
15	日				30	月	学年朝会 クラブ	職場体験(8年)	

連合移動教室(A組仲よし学級)

6月20日(木)から泊2日で、3~6年生が連合移動教室へ行きました。1日目は、ハイキングをしたり、キャンプファイヤーをしたりと、四宮小や高井戸東小、桃井第三小の友達と親睦を深めながら楽しみました。2日目は、お土産を買ったり、山中湖で遊覧船「白鳥号」に乗ったりしました。事前学習で学んだことを生かしながら、普段の学園生活ではできないことを体験して、大満足の活動になりました。

A組より(中学部)

今年度のA組は、初めての試みとして、学級目標を考えました。学級目標は、「自分から『ありがとう』が言える楽しいクラス」です。教育目標である3つのCや杉並和泉学園五か条、A組の中で意識している「みんなと仲良くする 約束」をヒントにしました。今、自分達が大切にしたいことは何か、生徒同士で話し合い、まとめることができました。

学校支援本部コーナー

中学部学習支援 水曜日放課後学習&夏季パワーアップ教室

学校支援本部 村山 道彦

学校支援本部の様々な活動の中に学習支援があります。水曜日に年間を通して行われる放課後学習や7月の夏休みパワーアップ教室などです。今年の学習支援は、地域の方々に加えて、土曜日の手習い塾からもスタッフを募り、多くの大学生が参加しました。この学園の卒業生もいて、巣立った子どもたちが地域に貢献していく理想的な形が生まれつつあります。8月のみんなの夏祭りでも、たくさんの卒業生たちが関わってくれたことで、皆さんもご周知のことと存じ上げます。とても嬉しく誇らしい気持ちになりました。

学校支援本部は、学校の活動を地域で支えるボランティア団体です。学校-地域コーディネーターとサポーターで構成されています。学習支援だけではなく、学園の多岐にわたる活動を手伝っています。人材不足など、まだまだ課題も抱えています。広報誌やホームページでサポートの様子などをご覧になって頂くとともに、参加・ご協力をお願いします。

学校運営協議会コーナー

学校運営協議会委員 三浦 陽一

一学期最終日の7月24日(水)午前中に中学部生徒と、午後には先生方との「共感カフェ」を行いました。中学生たちには学園の良いところ、変わってほしいところについて率直な意見を述べてもらいました。小中一貫校らしい団結力があると評価する一方、宿題がなくなったことへの戸惑いの声も聴かれました。今年赴任された先生方からは、小中一貫校であるために小学部と中学部の教員の距離が近く、さまざまな情報交換がスムーズにできるのはメリットだが、校内の配置や先生方の名前を覚えるだけで大変といった、大規模校ならではの悩みもあるようです。

6月に小学部児童との共感カフェで出た朝の開門時間を早めてほしいとの要望については、早速運営協議会より区教育委員会に要望を伝え、検討するとの回答を頂いています。

次回学校運営協議会は9月18日(水)午後4時30分から学園長室で開催されます。学校運営協議会傍聴をご希望の方は、学園までお知らせください。

<https://shinsen-izumi.sakura.ne.jp/>
お問い合わせinfo@shinsen-izumi.sakura.ne.jp



学校運営協議会についての詳細は、こちらのQRコード(学園HP内)からご確認できます。

